月 ふじぐみだより

R2．９．１

「残暑」という言葉通り、まだまだ暑さが残る毎日。秋が待ち遠しいですね。

８月はプール遊びや感触遊び等、夏ならではの遊びを行いました。プール遊びでは、もぐったりビート板を使用してけのびやバタ足にも挑戦！はじめのうちはなかなか上手く出来ない姿も見られましたが、繰り返し行っているうちに出来るようになったり、出来なくても一生懸命取り組む姿が見られるようになりました。

色水遊びでは、赤・青・黄色の３色の色水を使い、色の変化を楽しみました。混ぜると違う色が作れる事にも気付いてほしいと思い、「緑ってどうやったら出来るかな」と保育者が問いかけると、３色の色を前に考え始めた子ども達。しかし、考えている様子はあるものの、失敗(違う色になる)を恐れて、周囲の様子を伺い、なかなか行動に移せない姿が多く見られました。保育者が「間違えてもいいからやってごらん」と声をかけると次第にやり始め、最終的には「〇色と〇色を混ぜるとどうなるんだろう」と自分で考えて混ぜたり、混ぜて出来た色が同じでも、濃さによって見え方が違うことに気付き、友だちと見比べて面白がっている姿が見られました。

成功体験を重ね自信をつけることも大切ですが、失敗をした時に次にどうすれば良いか考えることも大切です。また、周囲の状況に自分が合わせたり、決められた約束を守らなければいけない時もあれば、色水遊びのように緑は緑でも見え方が一人ひとり違って、答えがひとつではない（いろいろな考え方ややり方がある）という時もあります。大事なのは、その状況になった時に子ども達が今どうすれば良いかを考えられることです。

様々な経験をする中で、苦手なことでも少しはやってみようとする、失敗した時は次はどうすれば良いのか考え、いろいろな考え方や方法があるということに気づく等、日々の保育の中で取り組んでいきたいと思います。

〇今月のねらい

・フープや巧技台等、道具を使って様々な運動をする。
（走る、跳ぶ、投げる、くぐる等）

〇今月の予定

・園庭、公園遊び(遊具)・製作・指先遊び
・体育指導・コォーディネーショントレーニング等

食具の持ち方や食事のマナーは身についていますか？

給食では、楽しい雰囲気の中で食事をするだけでなく、食具の持ち方や食事のマナーについても子ども達に伝えています。

食具は３点持ちで持っていますか？３点持ちとは鉛筆を握るようにして持つ持ち方のことです。食具には段階を踏んだ持ち方があります。３点持ちが出来ないまま、上手持ち・下手持ちの段階でお箸に移行をしてしまうと、間違えた持ち方が身についてしまい、直すのに時間がかかります。また、お皿に手を添えていなかったり、お皿を持たずに片手をおろしたまま食べる、お皿に顔を近付けて食べる等の姿が多く見られています。

園では、遊びの中で食具の正しい持ち方を知らせたり、その都度お皿に手を添えたり、持って食べるよう促しています。ご家庭でも、お子さんと一緒に食事をする中で、食具の持ち方を確認したり、お皿を持って食べる等大人が手本を見せ、習慣となるようにしていきましょう。

〇今月のうた

・とんぼのめがね・手のひらを太陽に